

# 日本文教出版が大切にしたい いじめ問題への対応

いじめは、心に大きな傷を残します。  
いじめられる生徒に重大な被害を与えるのはもちろんのこと、  
いじめる生徒や周りにいる生徒にも、  
深い後悔を残すことになりかねません。

「心」に向き合い、「人間の生き方」について考える道徳科だからこそ、  
いじめ防止のためにできることがあります。

「そもそも、人はどうしていじめを起こしてしまうの？」  
「私たちは、どうして止めることができないの？」  
「お互いを大切にするコミュニケーションって、なんだろう？」  
「感情が抑えられないとき、どうしたらいいんだろう？」  
「つらいときは、誰に相談すればいいの？」

いじめを自分事として考えたいくなる、話し合いたくなる。  
生徒たちのそんな姿を思い描きながら、この教科書を編集しました。

すべては、生徒たちが安心して学校生活を送るために。  
誰一人取り残さない、いじめのない社会に向かって……。

日本文教出版のWebサイト  
新版教科書情報



日文 🔍

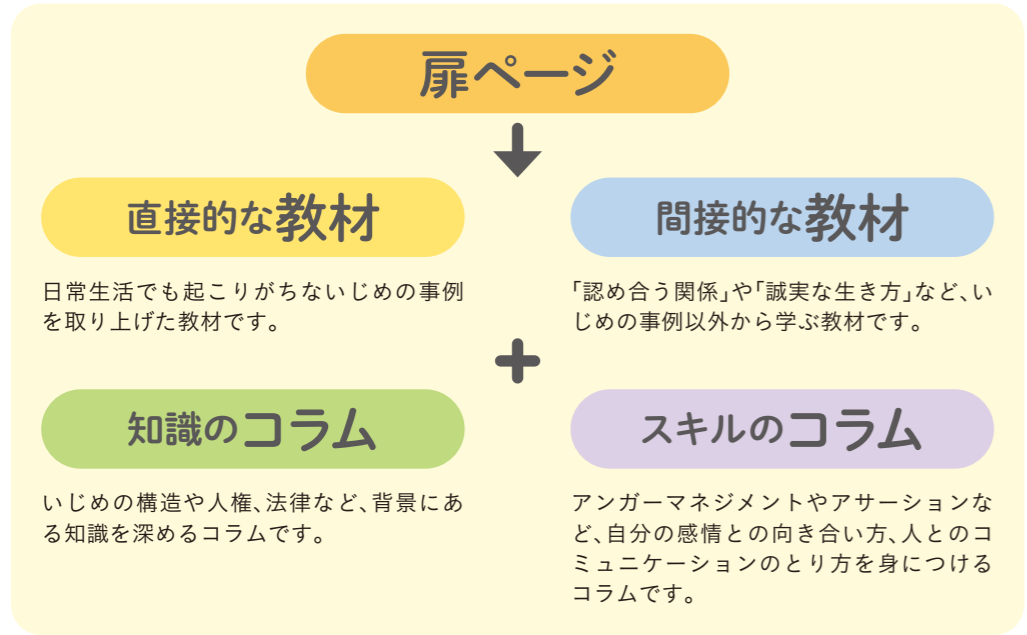


# 「いじめと向き合う」

## Pick up 教材

### ● 多面的・多角的にいじめ問題にアプローチ

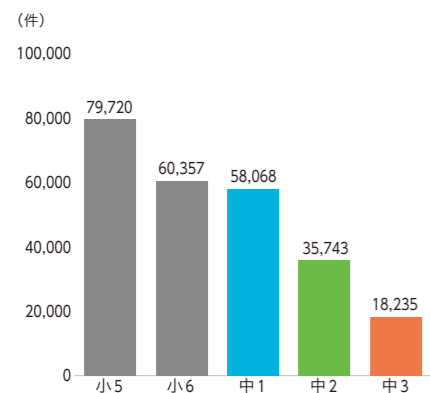
ユニット「いじめと向き合う」は、いじめの事例を**直接的に扱った教材**と、違う視点から**間接的に考える教材**の両方で構成されています。  
 コラムは、**知識を深めるもの**と**スキルを身につけるもの**の二段構えで構成し、多面的・多角的に考えられるようにしました。



### ● いじめが起きやすい時期に年間複数回配置

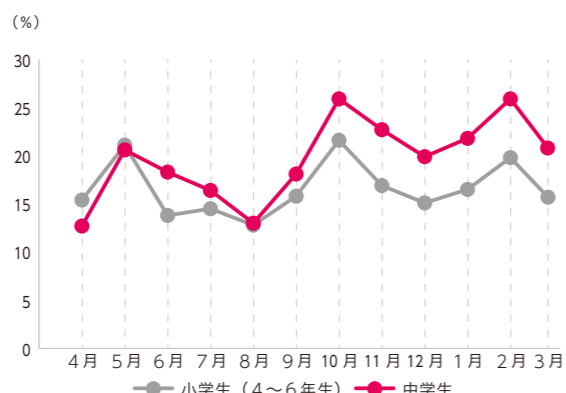
いじめの認知件数は**中学校3年間のうち1年生がその半分以上を占めること**、**長期休み明けにいじめ行為が強くなる**ことが分かっています。  
 これらのデータを踏まえ、**1年生に3か所、2・3年生にも2か所と、年間複数配置を徹底**しました。また、**長期休み明けの時期をねらって配置**することで、いじめの未然防止につなげるようにしました。

学年別いじめの認知件数



「令和4年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」文部科学省による

嫌なことを特に強くされた時期（複数回答）



「令和元年度 いじめについてのアンケート調査報告書」大津市による

**1年**  
いじめを身近な問題として捉えます。

**2年**  
人との関係について視野を広げて考えます。

**3年**  
互いに人間として尊重し合う生き方について考えます。



▲ p.72 「13 ソウタとミオ」  
部活動での失敗をSNSで拡散された出来事から、**友情と情報モラル**について考えられる教材です。



▲ p.140 「29 裏庭での出来事」  
友達の言葉と真実との間で葛藤する主人公の姿を通して、**誠実な生き方**について考えられる教材です。



▲ p.30 「5 五月の風—カー—」  
スマホを持つ・持たないに惑わされない、**自律的な生き方**について考えられる教材です。



▲ p.34 「6 五月の風—ミカー—」  
「5 五月の風—カー—」を別視点から捉えることで、いじめにつながりがちな出来事を**多面的・多角的に考えられる教材**です。



▲ p.34 「6 卒業文集最後の二行」  
いじめは、**加害者にとっても生涯続く深い後悔をもたらす**ということについて考えられる教材です。



▲ p.86 「15 ゴリラのまねをした彼女を好きになった」  
職場体験学習での出来事を通して、**異性への理解や認め合う関係**について考えられる教材です。

ユニット「いじめと向き合う」教材配列と時期

向き合う①	5月	扉	いじめと向き合う		
		直接的	5	さかなのなみだ	公正、公平、社会正義
向き合う②	9月	知識	いじめて何?		
		間接的	6	言葉の向こうに	相互理解、寛容
		スキル		怒りの感情と上手に付き合おう	
向き合う③	1月	直接的	13	ソウタとミオ	友情、信頼
		間接的	14	私らしさって?	自主、自律、自由と責任
向き合う④	1月	間接的	28	旗	友情、信頼
		間接的	29	裏庭での出来事	自主、自律、自由と責任

向き合う①	5月、6月	扉	いじめと向き合う		
		間接的	5	五月の風—カー—	自主、自律、自由と責任
向き合う②	9月	直接的	6	五月の風—ミカー—	友情、信頼
		スキル		自分の考え方を見つめよう	
		間接的	7	リスペクトアザース	公正、公平、社会正義
向き合う③	9月	知識		いじめをなくすために	公正、公平、社会正義
		間接的	13	他人の靴を履いてみる	友情、信頼
向き合う④	9月	直接的	14	ヨシト	公正、公平、社会正義

向き合う①	5月	扉	いじめと向き合う		
		間接的	5	違うんだよ、健司	友情、信頼
向き合う②	9月	スキル		お互いを大切にするコミュニケーション	
		直接的	6	卒業文集最後の二行	公正、公平、社会正義
		知識		いじめのない社会へ	
向き合う③	9月	直接的	14	命の大切さ	公正、公平、社会正義
		間接的	15	ゴリラのまねをした彼女を好きになった	友情、信頼

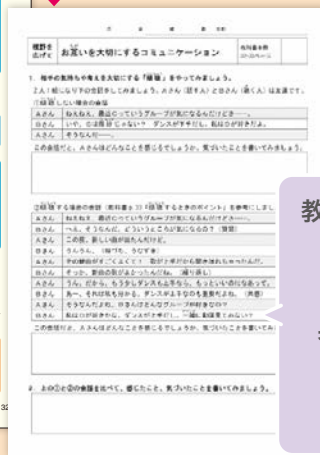
# Pick up コラム

いじめの防止を目的とした法律、私的な制裁や攻撃、他人を攻撃しないために心掛けることなどについて紹介しています。

教科書QRコンテンツとして、  
文部科学省「子供のSOSの相談窓口」に  
リンクしています。



アサーティブコミュニケーションを含む、さまざまなコミュニケーションの方法について紹介しています。



教科書QRコンテンツの  
ワークシートで、  
相手の気持ちや  
考え方を大切にする  
「傾聴」の活動を  
体験できます。

## 知識

いじめのない社会へ

たとえ、冗談やいじり、遊び、ふざけ合いのつもりでも、された人が心や体に苦しみや痛みを感じれば、それは全て「いじめ」です。いじめのない社会にしていけるために、どんなことが必要なのでしょう。

**いじめと法律**

いじめは、社会において許されないものであり、「いじめの防止」を目的とした法律があります。

**いじめ防止対策推進法**

いじめは、教育を受ける権利や心身の健康にも悪影響を及ぼすだけでなく、命や身体に危険を生じさせるため、国や地方自治体など社会全体でいじめの防止に取り組むことが求められています。具体的には、いじめの早期発見や対応する体制を整えること、いじめを受けた人への支援やいじめをした人に対する指導、また加害者や被害者などには被害や加害を減らすことなどが求められています。

また、「いじめ」とみなされる行為は、法律で定められていることがあります。

**名誉毀損、侮辱罪**      **暴行罪、傷害罪**

「○○さんは一応、一などをした」といふこと、または、公然と、虚名、物を投げつけるなどをするとき、他人の名誉を毀損し、侮辱することや傷害すること、他人の身体を傷つけることなどがあります。

**脅迫罪**      **強要罪など**

「早く来ないと殺すぞ」といふことなどをして、他人の生命、身体、財産、名誉などを脅かすこと、他人の自由を侵害することなどがあります。

ほかにも犯罪になる行為があります。もちろん、法律で定められていなければいけません。

**一人でも悩まないで**

もし、いじめられたら、いじめられている人を助けてあげよう。できるだけ助け、友達や先生に相談しよう。誰かに知らせたら、電話、メール、チャットなどで相談できる窓口もあります。いじめをなくすために、決して諦めず、助けを求めよう。

※「子供のSOSの相談窓口」には、このページのQRコードからアクセスできます。

▲3年 p.42 「いじめのない社会へ」

## スキル

お互いを大切にするコミュニケーション

ふた、あなたは友達や家族とどんなコミュニケーションをとっていますか。よりよいコミュニケーションの方法について考えてみましょう。

**コミュニケーションの方法**

コミュニケーションには、いろいろな方法があります。例えば、あなたはそのタイプのどれに当てはまるでしょうか。また、場面や相手によってタイプが変わることもあります。

**攻撃タイプ**      **受け身タイプ**      **真やカタイプ**

自分の気持ちや考えを一方的に主張し、相手の気持ちを無視します。攻撃的な口調になり、相手を否定したり、批判したりします。

自分の気持ちや考えを伝えるのが得意です。人から何か言われると「嫌だ」と思っている場合があります。

自分と同じように、相手に気持ちを伝えたいことを認め、大切にしようとして、自分の気持ちや考えを相手に伝えます。

**相手の気持ちや考えを大切に「傾聴」**

「真やカタイプ」のように、相手の気持ちや考えを大切にすることは、しっかりと相手の話を聞きながら聞くことが大切です。これを「傾聴」といいます。

**傾聴するときのポイント**

- 相手を「さん」や「ちゃん」と呼んで反応する。
- うなずき——首をうなずいて反応する。
- 共感——相手の立場や気持ちに寄り添う。
- 繰り返し——相手の話を繰り返して理解を確認する。
- 質問——分からないことやもっと知りたいことを尋ねる。

**自分の気持ちや考えを上手に伝えよう**

「傾聴」によって相手の気持ちや考えを大切にしながらも、自分の気持ちや考えを相手に上手に伝える。お互いの意見をやり取りすることを「アサーティブコミュニケーション」といいます。

**こんなときどうする？**

●アサーティブコミュニケーションで上手に伝えるために

自分の気持ちや考えを相手に伝えるとき、ポイントが3つあります。

①事実      ②気持ち      ③要求・提案

事実を伝える      自分の気持ちを伝える      どうしてほしいかを伝える

「Bくん、2週間前から、僕の消しゴムを何回も使っているよ。」      「僕、消しゴムを何回も使っているよ。」      「僕、消しゴムを何回も使っているよ。」

「僕、消しゴムを何回も使っているよ。」      「僕、消しゴムを何回も使っているよ。」      「僕、消しゴムを何回も使っているよ。」

●事実、気持ち、要求・提案を伝えた後で

Bくんが受け入れてくれたら、自分も受け入れてくれるよ。自分も受け入れてくれるよ。自分も受け入れてくれるよ。

●まとめ

相手の気持ちや考えを大切にしながらも、自分の気持ちや考えを相手に伝えられると、もっと生活しやすくなります。自分にとっても相手にとっても心地よいコミュニケーションを身につけていきましょう。

▲3年 p.32 「お互いを大切にするコミュニケーション」

コラムでは、ほかにも  
次のような内容を扱っています。

- いじめが悪化する状況、いじめがなくなる状況
- 怒りの温度計と怒りの感情の静め方
- 性の多様性
- いろいろなしやすい考え方、違う角度から考えること
- いじめをなくすための活動(学校での事例紹介)

日本文教出版株式会社  
<https://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5  
TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16  
TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14  
TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F-B  
TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1  
TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690